

令和 7 年度第 2 回松戸警察署協議会

1 開催日

令和 7 年 1 0 月 2 日（木曜日）

2 開催場所

松戸警察署

3 出席者

・協議会委員 9 人 ・警察署 14 人

4 業務報告

県内及び管内の交通情勢について

5 警察署からの諮問事項

【諮問】警察官の志望者を確保するため、どのような方法で警察の魅力をアピールし
広報活動を実施するべきかについて

【答申】県警が委嘱している各種ボランティア等を活用し、警察の魅力をアピールす
る。

【答申】ご当地キャラクターを制作し、そのキャラクターとともに SNS や各種イベ
ントを実施する。

【答申】公務員としての福利厚生などについて、優遇された部分をアピールする。

【答申】若者が多く視聴している SNS をフル活用し、警察の魅力をアピールする。

【答申】夏休み期間を利用し、一般人が普段見学することができない体験ツアーなど
を企画し、親子で参加できるようなイベントを実施する。

【答申】警察官と言えば、「ヒーロー」というイメージが強いため、小中学校の子ども
達と接する各種教室やイベントなどを増やし、警察が身近な存在であることを
アピールする。

【答申】警察の職場が働きやすい場所であることや、子育てに対する支援及びワーク
ライフバランスが実現できる職場であるイメージをアピールする。

6 委員からの要望・意見等

【質問】新松戸駅西口周辺の夜間帯における治安対策等について

【回答】新松戸駅西口周辺は、夜間の通勤通学時間帯は利用客が多いことから、警察
としても駅周辺を重点にパトロールをしている。また、改札前に設置してある
ベンチなどで酔っ払いが蟄集し騒いだりしている場合には、積極的に声かけを
実施している。

不審者に対しては職務質問を実施し、違法行為が認められれば、積極的に検
挙するなど、各課連携し対応に当たっている。